

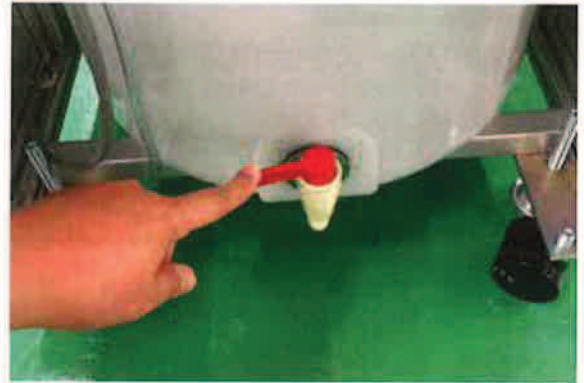
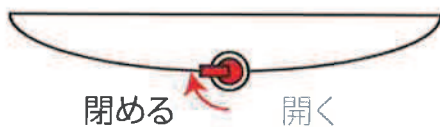
# 給水

## ⚠ 警告

製品を安全にお使いいただくために、最低月に一度の原水交換をお願いいたします。

### ● ドレンコックの閉栓を確認

- ・栓の方向が向かって左側であれば、閉栓です。



### ● 原水キープラインに従って水を注入

- ・受水タンクのシール（原水キープライン）は、適切な水の量を示しております。
- ・受水タンクに注入された水は、浄水後、アキュームレータータンクにも貯水されます。
- ・装置全体として約80ℓの水を使用します。



原水キープラインシール

原水を矢印の範囲内に保ってください

「給水」は以上です。

# 電源の入れ方

## ● 電源ケーブルを挿し込む

100Vのコンセントにしっかりと挿さっていることを確認してください。

### ⚠ 警告

可能な限りアースを使用してください。

※アース付きのコンセントの場合は、プラグのアース極を立てせて、しっかりと挿し込んでください。

※アース付きのコンセントでは無い場合、プラグのアース極を倒し、プラグのアースクリップをアース端子と接続してから、プラグをコンセントにしっかりと挿し込んでください。



## ● 左側面カバーを開け、ブレーカーをONにする。

右写真・赤枠の留め金を外して、ブレーカーボックスを開けてください。



ブレーカーボックス内のブレーカーをONにした後、カバーを閉じて下さい。



右写真・赤枠の留め金をしっかりと閉じてください。



## ● 浄水バルブが閉じていることを確認

正面パネルの裏、浄水バルブが閉じていることを確認してください。

開く



閉じる



## ● 電源スイッチをオンにする。

受水タンクからアキュムレータータンクへの浄水が開始されます。アキュムレータータンクは約20分で満杯になりますが、機械は電源スイッチON後、約5分後から使用することが可能です。



## ⚠ 警告

水の入替え後、最初の稼働時に、圧力ゲージの針が揺れ、安定しないことがあります。その場合、セディメントフィルター0.5 $\mu$ 内やホース内にエア(空気)が混入している可能性があります。その際には、P.10「動作チェック」をご確認の上、圧力ゲージの調整を行ってください。

# 動作チェック (定期的にご確認ください)

## 警告

製品を安全にお使いいただくために毎日一度の定期チェックを実施してください。

## ● 圧力ゲージのチェックと調整 (使用時の正常値：0.6~0.8MPa)

### 注意

水の入替え後、最初の稼働時等には、圧力ゲージの針が揺れて安定しない場合がございます。その場合、セディメントフィルター0.5 $\mu$ 内やホース内にエア(空気)が混入している可能性がございます。その場合は、本項目に記載のチェックと調整を行ってください。

- ① 圧力調整バルブ(青色)のツマミを左に回し、エア(空気)が抜けるまで数秒待つ。
- ② エア(空気)が抜けたら右に回し、圧力ゲージの針を0.6~0.8MPaの範囲に調整する。  
※0.8MPa以上になると、ポンプが自動停止する可能性があります。

※①と②を繰り返しても、圧力ゲージの針の振れが収まらない場合があります。その際は、圧力の調整範囲を0.4~0.8MPaとし、針が出来るだけ振れない圧力にしてください。



圧力調整バルブ

圧力ゲージ  
(出荷時設定 0.6MPa)

## ● 原水量のチェック

受水タンクのシール(原水キープライン)は、適切な水の量を示しております。受水タンクの水量がキープラインシールの示す範囲内に満たない場合は、P.6「給水」をご確認の上、給水してください。

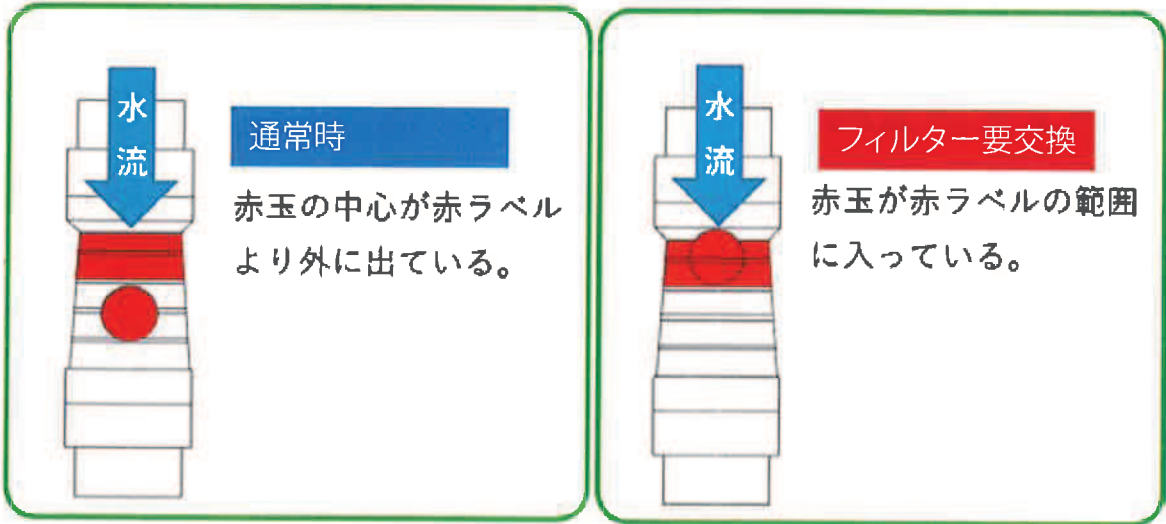


## ● フィルターの状態チェック

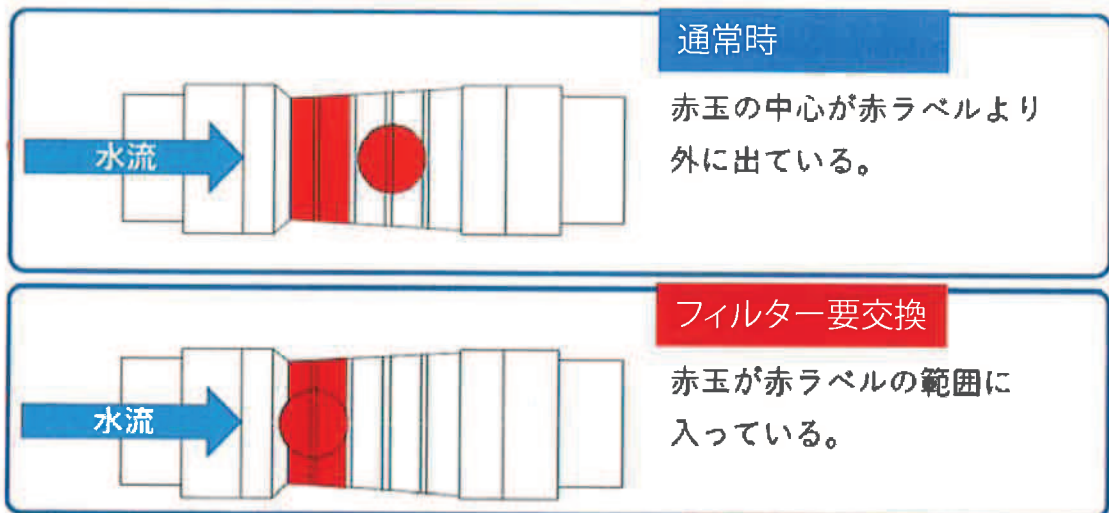
フィルターの交換頻度は、使用状況及び原水の状況により異なる場合がございます。次ページに記載のチェック方法に従って、交換時期を判断して下さい。

交換方法につきましては、P.12「消耗品交換」をご確認ください。

## ● ⑥ 10インチ0.5 $\mu$ セディメントフィルターのチェック



## ● ④ 10インチ0.5 $\mu$ セディメントフィルター、 ⑤ プレカーボンフィルターのチェック



## 手洗い方法

### ● 通常使用時は、 ワンプッシュ水栓弁を 押し込むだけで手洗い可能

一回の押し込みで約2秒間、50CCの水が出ます。

### ⚠ 警告

製品を安全にお使いいただくために、  
最低月一回の原水交換をお願いいたします。

